

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和7年度）2025年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	4	20	日	8:30	11:00	太田ヶ谷の森	7
活動名称	タケノコ掘りイベント					報告者：小沼	

イベント活動の場合の参加者数（189人）

<活動目的>

太田ヶ谷の森グランドワーク主催で2022年から開催しているタケノコ掘りは今回で4回目となる。太田ヶ谷の森の存在が市民の皆さんに十分知られていないことから、イベントを開催し、森に来て、見聞してもらうことを趣旨として開催している。また、グランドワーク構成団体の協働事業として交流を図る活動でもある。

<主な活動内容>

- 8時半から受付を始めたが、最終参加者が10時過ぎの方もいた。
- 参加者は68組、189人となり、スタッフを入れると210人以上となった。
- 参加者は、南町、太田ヶ谷、松ヶ丘等市内からの参加者が中心であるが、坂戸市、川越市、日高市、越生町、ふじみ野市、新座市、和光市等遠方からの方もいた。
- 9時過ぎに開催趣旨や森の経緯の説明、タケノコの掘方、注意事項等の説明の後、タケノコ掘りを実施。
- 今年はタケノコ不作の年であったが、参加者1組で2~3本程度の収穫はできた。
- タケノコ不足を考慮し、太田ヶ谷の農家さんより購入したものを準備した。
- 参加者には米ぬか1袋を配布した。
- 収穫後は散会としたので10時30分頃に終了できた。

<課題・評価>

（終了後の反省会を踏まえての意見集約）

- 予想以上の参加者となったため、準備したシャベル、鍬が不作し、急遽逆木倉庫に取りに行くことになった。
- 受付を終了することができない時間が長く続いたので、次回以降は受付から締め切りの時間を取決める必要がある。
- 参加費は1グループ200円で2本程度としたが、徹底が図れなかったため、次回以降は1人300円（未就学者は除く）とすることにした。
- 取ったタケノコを持ち運ぶ袋等の要望が多かったこと、掘る道具が不足したことから、チラシにそれらを持参するように追記することとした。

<里山参加会員>

小澤邦、牛島、柳川、鈴木、柏木、松井、小沼

（大谷川源流の会：10人程度、フラワーフレンズ：7人程度）

<活動写真>

